詫間中学校学校通信
浦島伝説
平成22年4月12日
第 2 号

詫中桜満開

詫間中学校にある十数本の桜は満開です。しかし、その桜の花よりも私たちの心を和ませてくれるのが、生徒たちの元気はつらつとした姿です。入学式翌日の８日、全校生徒の「あはようございます」の大きな声が校門付近から聞こえてきました。初々しい１年生はもちろんのこと、２・３年生も昨年より大きな声です。入学式で呼びかけたことを早速実行してくれる生徒たちに感謝します。また、自転車置き場やくつ置き場の整頓もカンペキでした。全校生徒の心がそろっている風景が校内のあちこちで見られます。

１年生は、８・９日の２日間欠席がゼロでした。小学校から中学校へと大きく環境が変わる中、また気温の変化が激しい中、体調を崩すことなく、最も当たり前であり最も大切な「学校へ来る」ということができています。２年生も、春休みの宿題となっていた「自主勉強ノート」の提出率１００％という快挙を達成しました。１年間力を入れて取り組んできたことが確実に身に付いてる証拠です。３年生も、入学式場となった新しい体育館の準備・後始末では、初めてで慣れないこともたくさんあったと思いますが、みんなで協力してきちんとやり遂げてくれました。また、進級テストに取り組む真剣な姿からも、早くも「学習モード全開」が伝わってきました。

新しい風を吹き込んでくれる１年生、１年生のいい手本となるよう行動で示してくれる２年生、学校の代表として自信と誇りを持って行動する３年生。それぞれの学年がそれぞれの役割をきちんと果たしてくれています。桜の花びらは間もなく散りますが、生徒たちの笑顔の花は、１年間ずっと咲き続けてくれることを願っています。

◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇　お知らせ　◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

■　三豊市のＨＰ「みとよＨＯＴほっとＮＥＷＳ」に詫間中学校入学式の写真が掲載されています。「新しい出会い（市内小・中学校入学式）」として、上高瀬小学校、仁尾小学校、和光中学校の様子とともに、新入生入場や宣誓の場面が映し出されています。今年２月に掲載された立志式記念植樹についで２度目の登場になります。是非ご覧ください。

■　携帯電話等の指導方針について、昨年７月に文書で通知しましたが、本年度も引き続き、「①学校への携帯電話の持込みは禁止。②プロフ・ブログの開設は原則禁止」として指導してまいります。１年生については、先日文書でお知らせしたとおりです。携帯電話が発端となり子どもたちが巻き込まれる事件が私たちの身近でも起こっていることから、決して他人事とは思えません。「まさかうちの子にかぎって・・」と思わず、「もしかしたらうちの子も・・・」と危機意識を持つ必要があります。ご理解・ご協力をお願いします。

携帯所有、減る傾向　－小学生2割、中学は5割弱－

内閣府は7日、青少年のインターネット利用に関する調査結果を発表した。それによると、携帯電話を持っている割合は、小学生が3年前に比べ9.5ポイント減の21.8%、中学生は同10.8ポイント減の46.8%だった。高校生は96.0%で同じ水準だった。

3年前とは調査した月が異なり、対象となった児童・生徒の学年構成が若干違うため単純比較はできないが、携帯電話所有に伴う子どものトラブルや弊害が指摘される中で、携帯電話を持たせる親が少なくなってきているとみられる。

調査は2009年10月から11月にかけて、10～17歳の青少年2000人と保護者2000人を対象に実施。有効回収率は青少年が68.5%、保護者が69.8%。